

## 「試行期間限定」T2K オープンスパコン(東大) HPC 特別プロジェクトの募集

東京大学情報基盤センターではこの 6 月から新スーパーコンピュータ「T2K オープンスパコン (東大)」の稼働を開始いたします。本システムは筑波大, 東大, 京大の 3 大学で定められた「T2K オープンスパコン仕様」に基づき日立製作所が製作した 952 ノード, 約 15,000 コア, ピーク性能 140TFLOPS のクラスタ型コンピュータシステムです (注)。

「T2K オープンスパコン (東大)」は, 全国の大学, 研究機関, 企業の研究者, 技術者, 学生の皆さんにご利用いただけます。

2008 年 10 月よりの本運用に先立ち, 9 月末までは, 「試行期間」として無料でご利用できます。本センターでは, 特に大量の計算リソースをお使いの利用者が優先的にご利用できるように, 「HPC (High-Performance Computing) 特別プロジェクト」を以下の要領で募集します。

### 1. 特別プロジェクトの対象

本「HPC 特別プロジェクト」では以下のような「High-Performance Computing」に関連した幅広い分野の研究を対象としております：

- 大規模シミュレーション
- 大規模データ処理
- 大規模ベンチマーク, 演算・通信システム性能評価
- その他, 大規模計算に関係するソフトウェア実行

但し, 本「HPC 特別プロジェクト」の対象は「128 ノード (2,048 コア)」以上を使用する 大規模計算を実施する研究に限定します。申込者及び研究グループのメンバーは, 国内外の並列計算機を利用した大規模計算に実績があることを前提としています。最大 512 ノード (8,192 コア) までの利用が可能です。

本「HPC 特別プロジェクト」による利用者は, 「専用キュー」(注) と同等のプライオリティでシステムを利用できます。

### 2. 応募資格

申込者, 研究グループのメンバーは「T2K」オープンスパコンの利用有資格者 (国内の大

学，公共機関，企業に所属する学生，研究者）でなければなりません。また，申込者は「国内の大学，公共機関に所属する研究者」に限定します（注）。

### 3. HPC 特別プロジェクトの要件

- ① 実施期間は平成 20 年 6 月～平成 20 年 9 月の間とします。
- ② 「HPC 特別プロジェクト」で得られた成果を発表する場合は，「T2K オープンスパコン（東大）」を利用したことを明記し，当「HPC 特別プロジェクト」によって実施したことをプロジェクト番号とともに明記してください。
- ③ 「HPC 特別プロジェクト」で得られた成果は当センター（スーパーコンピューティング部門）広報誌「スーパーコンピューティングニュース」に投稿していただきます。
- ④ 当センターの主催，共催するセミナー，ワークショップ等でご発表いただく場合があります。
- ⑤ 「試行期間」終了後に，所定の様式に従って特別プロジェクト実績報告書（研究成果の概要，外部発表リスト等）を提出していただきます。
- ⑥ 「HPC 特別プロジェクト」で得られた成果を学会，論文等で発表された場合は，速やかに（⑤とは別に），別刷り，コピー等を本センター宛提出をお願いいたします。
- ⑦ 「試行期間」終了後に「HPC 特別プロジェクト」の成果を発表される場合も，②，⑥の要件に準じてください。
- ⑧ 応募の採択状況により，希望されるノード数をお使いいただけない場合もありますので予めご了承ください。また，期間によってお使いいただけるノード数を制限させていただく可能性もあります。

### 4. 応募締切

（第 1 回）平成 20 年 6 月 16 日（月）午後 5 時（必着）

（第 2 回）平成 20 年 7 月 14 日（月）午後 5 時（必着）

### 5. 審査方法

応募課題は，本情報基盤センタースーパーコンピューティング研究部門により採否を審査し合計 5～10 件程度を選考してできるだけ速やかに結果の公表を行う予定です。

### 6. 応募方法，問い合わせ先

応募は申込書類にご記入いただき電子メールに添付してお送りください。申込および問い合わせは本センター共同利用係（下記）までお願いします。

共同利用係： 電話：03-5841-2717，FAX：03-5841-2708

E-mail：kyoudou アット itc.u-tokyo.ac.jp

## 7. 申込に必要な項目

所定の書式にご記入いただき、電子メールにてお送りください。書式（MS-WORD）は <http://nkl.cc.u-tokyo.ac.jp/T2K/projects/H20large.doc> よりダウンロードできます

- ① 申込年月日
- ② 申込者情報（所属，職名，電話，E-mail，連絡先住所）
- ③ HPC 特別プロジェクト課題名（和文，英文），概要
- ④ HPC 特別プロジェクトの内容，目標
- ⑤ 申込者，研究グループメンバーの当該分野における研究業績のうち，大規模シミュレーションの実績として代表的な論文 1 編の別刷り（メール添付または郵送）
- ⑥ プログラム情報，利用スケジュール，利用希望ノード数（最大 512 ノード）等
- ⑦ 要望事項，特記事項
- ⑧ 申込者を除く研究グループメンバーの情報（所属，職名，電話，E-mail，連絡先住所，特別プロジェクトにおける役割）

⑤の別刷りを郵送される場合は下記へ郵送願います：

〒113-8658 東京都文京区弥生 2-11-16

東京大学情報基盤センター 共同利用係

（「特別プロジェクト別刷」と朱記，申込書の 1 ページ目を印刷して同封ください）

## T2K オープンスパコン(東大)HPC 特別プロジェクト

## 申込書

平成 年 月 日

東京大学情報基盤センター長 殿

「T2K オープンスパコン（東大）HPC 特別プロジェクト」について、下記のとおり申請します。

プロジェクト申込者 氏名					
所属機関・部局・職					
連絡先 住所	〒				
E-mail		TEL		FAX	

課題名 (日本語)	
課題名 (英語)	
概要 (400字程度)	

**プロジェクトの内容, 目標（合わせて1ページに収まるようにしてください）**

内容について, 研究の背景, 目標を含め記述してください。本特別プロジェクトにおける到達目標について記述してください。また利用予定ノード数の根拠がわかるよう過去の研究事例も踏まえて簡単にご説明ください。

プログラム名： 計算内容 (2~3 行)：				
(プログラムが複数ある場合は各プログラムに対してシートを複製してご使用ください)				
プログラムの規模 (行数)				
動作させたマシンの実績 プロセッサ数等				
現 状	最大問題サイズ			
	性能値 (ピーク性能比率)			
	最大利用メモリ量			
目 標	最大問題サイズ			
	性能値 (ピーク性能比率)			
	最大利用メモリ量			
	I/O について (推定) 最大規模のジョブ一回あたり	入力データ		
		出力データ		
希望する最大利用ノード数				
大規模データの処理方法, 戦略 (利用可視化ソフト等)				
大規模ジョブの実行予定 (ノード数, 一回あたりの実行時間, 回数, 実行時期) 1ジョブの実行時間の上限は 48 時間です。可能な限り詳細に記述ください。  例： 64 ノード×8 時間×4 回 (2008 年 7 月) 128 ノード×24 時間×5 回 (2008 年 8 月)				
特記事項 (特殊なライブラリ, ソフトウェアの使用など: ご希望に添えない場合もあります)				

要望事項・特記事項

研究グループメンバー情報（申込者を含む）（欄が足りない場合は追加してください）

氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	
氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	
氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	
氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	



氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	
氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	
氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	
氏名					
所属機関・部局・職名					
連絡先住所	〒				
役割					
E-mail		TEL		FAX	